

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立可児高等学校		
実 施 期 間	①平成25年11月6日(水)、11月7日(木) ②平成25年10月7日(月)、11月21日(月)		
実 施 概 要	①学校開放(授業公開) 保護者、地域住民の方々に授業を公開しました。 ②地域課題解決型キャリア教育 可児市役所と連携して1年生有志が参加する講座を開きました。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■すべての授業 ■産業 ■社会・福祉		
	公開の方法 ■授業公開 ■講義・交流活動		
来 校 者 数 ①学校開放	保 護 者	37 人	計 46 人
	地 域 関 係 者	9 人	
実 施 状 況	①学校開放(授業公開) (1) 保護者への文書配付、教育関係者への文書郵送、自治会への回覧、ホームページへの掲載等によって、学校開放の案内をしました。 (2) 2日間にわたり5時間目から7時間目のすべての授業と部活動を公開しました。来校者には、校舎の配置図に各時間ごとの授業科目を記入した案内を配付し、自由に授業を参観していただきました。また、希望される方には、部活動も見学していただきました。 (3) 参観者全員にアンケートの記入を依頼し、授業に関する意見や感想の他、学習環境・施設・生徒や職員の様子などについて感想や要望、提言をいただきました。 ②地域課題解決型キャリア教育 可児市役所の職員7名を招き、1年生有志に対し、可児市の地域課題について講義をしていただきました。 (ア) 「可児市の高齢化問題」 10月7日 可児市においても高齢化が進行している実態を話していただくとともに、市が取り組んでいる福祉政策等についても説明していただき、地域の高齢化について考えました。 (イ) 「可児市の財政問題」 10月21日 可児市の財政状況や経費削減の努力、企業誘致を積極的におこなっていることなどについて説明していただき、若い世代が住みたいと感じる魅力ある町づくりについて考えました。		

<p>成果及び課題</p>	<p>①アンケートをいただいた保護者や地域の方々の感想・要望・提案など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一生懸命、真面目に授業に取り組んでいた。(複数)</li> <li>○ 落ち着いた雰囲気です授業がおこなわれており、ざわざわもしておらず授業に集中していた。(複数)</li> <li>○ 講義形式の授業が多かったが、笑いや緊張感があり、教師と生徒の良い関係が構築されていると感じた。</li> <li>○ グループ学習では、生徒同士が向き合う形そのものに意味があると思った。</li> <li>○ 先生と生徒の近さは、アクティブラーニングを通じての効果だと思った。</li> <li>○ 先生方の熱心な授業の様子と、授業の進め方やクラスの雰囲気の違いを確認することができた。</li> <li>○ いくつかのクラスで、小グループに分かれて討論しながら進められていたのは良かった。(複数)</li> <li>○ クラスがまとまって楽しく授業がおこなわれていた。</li> <li>○ 一人一人に確認をとるようにして授業が進められていて良かった。</li> <li>○ 授業に集中できていない生徒もごく一部見られた。</li> <li>○ 生徒の目が輝いていて、心を打たれた。</li> <li>○ 多くの生徒が挨拶をしてくれたので気持ちがよかった。(複数)</li> <li>○ 図書館では、楽しく本を選べる工夫がいっぱいで、良い環境だと感じた。(複数)</li> <li>○ 掃除が行き届いており、廊下やトイレもとてもきれいで、清潔感がありすごしやすい環境だと思った。(複数)</li> <li>○ 体育大会での元気な様子も見せていただいたので、授業を参観してみても、メリハリのある学校生活をおくっているのだということが分かった。</li> <li>○ 教室の人数が多く、とても狭そうで、やはり少人数のクラスの方がいいと思った。(複数)</li> <li>○ 個人の荷物が多く、床に置かれているので、ロッカーがあるといいと思った。</li> </ul> <p>②地域課題解決型キャリア教育</p> <p>高齢化社会の問題や国の財政問題等については、生徒もある程度の知識や関心はあるが、可児市の高齢化や財政問題、特に市がそれに対してどのような政策をおこなっているかについては、知らないことが多かったという感想が多数見られました。身近な社会の現状やこれからについて考えることができました。また、自分に何ができるかを考える良い機会にもなりました。</p>
---------------	---